

福祉事業の推進

少子・高齢化の進展にともない、地域における福祉活動の促進を図り、温もりのある地域づくりを推進する。

活動名			
活動の趣旨			
実施婦人会	連合婦人会		婦人会
実施期日・時間	実施場所	内容・講師等	参加人数
月 日 時間		講師（所属・名前）	婦人会員 人
		内容	その他 参加者 人
			計 _____ 人
月 日 時間		講師（所属・名前）	婦人会員 人
		内容	その他 参加者 人
			計 _____ 人
合計	時間	参加者数合計 人	
活動の成果等			

福祉施設訪問

県内の社会福祉施設等を訪問し、入所者との交流や環境整備、日常生活の介助等に労力を提供する。

訪問施設名 (○をつける)	施設名		
	特別養護老人ホーム ・ 老人保健施設 ・ 養護老人ホーム ・ 知的障害者福祉施設 ・ 身体障害者福祉施設 グループホーム ・ その他		
活動の趣旨			
実施婦人会	連合婦人会		婦人会
実施期日	令和 年 月 日 ()	訪問時間	時間
参加者数	婦人会員 人	その他参加者 人	合計 人
実施内容			
活動の成果等			

青少年の体験活動や交流活動の推進

地域の諸団体や地域住民と連携・協力して、異世代が交流する地域文化伝承活動、運動会、お接待、婚活支援事業、青少年の体験活動等に取り組むことにより、地域のつながりを深め、地域の教育力の向上に寄与する。

活動名	
活動の趣旨	
実施婦人会	連合婦人会 婦人会
連携団体	
実施期日	令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
実施場所	
参加者数	婦人会員 人 その他参加者 人 合計 _____ 人
講師・指導者名	
実施内容	
活動の成果等	

家庭教育・子育て支援活動

子どもや子どもを持つ親を対象に、体験活動や学習機会等の提供に取り組み、子どもや親同士のつながりづくりを推進するとともに、家庭教育や子育てに関する悩み、不安の解消を図り、教育力の向上や子育て支援を行う。

活動名			
活動の趣旨			
実施婦人会	連合婦人会		婦人会
実施期日・時間	実施場所	内容・講師等	参加者数
月 日 時間			婦人会員 人 子ども 人 保護者他 人 教職員 人 計 人
月 日 時間			婦人会員 人 子ども 人 保護者他 人 教職員 人 計 人
月 日 時間			婦人会員 人 子ども 人 保護者他 人 教職員 人 計 人
合 計	時間	参加者合計	人
活動の成果等			

地域学校協働活動

地域と学校が連携して、学校の教育活動や放課後等の教育活動において、子どもたちと交流しながら、ふるさとの料理、文化、生活等を「ふるさと先生」として伝承していく活動を推進し、地域ぐるみで子どもの教育に取り組む。

活動名				
活動の趣旨				
実施婦人会	連合婦人会		婦人会	
実施期日・時間	連携した学校	実施場所	内容	参加者数
月 日 時間				婦人会員 人 小中学生 人 教職員 人 その他 人 計 _____ 人
月 日 時間				婦人会員 人 小中学生 人 教職員 人 その他 人 計 _____ 人
月 日 時間				婦人会員 人 小中学生 人 教職員 人 その他 人 計 _____ 人
活動時間 (○をつける)	授業 ・ 学校行事 ・ 朝や放課後 休日 ・ その他 ()		参加者合計	人
活動の成果等				

【福祉施設訪問】

会計報告

	金額	内訳	備考
報償費			
旅費			
需用費			
役務費			
使用料等			
合 計			
補助対象経費	¥ 4, 0 0 0		
婦人会負担金額		円は市町連・単位婦人会負担	

※ 報償費・・・講師などへの謝金
 需用費・・・消耗品、印刷製本等
 使用料・・・会場や物品の使用料・賃貸料

旅 費・・・講師等の招聘旅費 等
 役務費・・・通信費、振込手数料、保険料

領収書添付欄

※裏面にも添付欄有

【福祉施設訪問】

領収書添付欄

(

連合婦人会

婦人会)

- ※ 領収書は日付を確認すること
- ※ 福祉施設訪問については4,000円。左記の金額に満たない場合は、複数事業を実施し、そのすべての事業について報告書を提出する。
領収書も4,000円分の領収書を提出すること。
- ※ 領収書は重ならない様に貼り、場所が足りない場合は白紙の用紙に貼りつけて提出すること。(裏面も可)

**【福祉事業の推進：青少年の体験活動や交流活動：家庭教育・子育て支援活動
：地域学校協働活動】**

会計報告

	金額	内訳	備考
報償費			
旅費			
需用費			
役務費			
使用料等			
合 計			
補助対象経費	¥ 20,000		
婦人会負担金額		円は市町連・単位婦人会負担	

※ 報償費・・・講師などへの謝金
 需用費・・・消耗品、印刷製本等
 使用料・・・会場や物品の使用料・賃貸料

旅 費・・・講師等の招聘旅費 等
 役務費・・・通信費、振込手数料、保険料

領収書添付欄

※裏面にも添付欄有

※ 領収書は日付を確認すること

※ 福祉事業の推進、青少年の体験活動や交流活動、家庭教育・子育て支援活動、地域学校協働活動は、20,000円。左記の金額に満たない場合は、複数事業を実施し、そのすべての事業について報告書を提出する。領収書も20,000円分の領収書を提出すること。

※ 領収書は重ならない様に貼り、場所が足りない場合は白紙の用紙に貼りつけて提出すること。(裏面も可)

【写真等添付欄】 写真は2枚程度。簡単な説明書きを付けること。